

県中学校駅伝競走大会

～男女ともにタイム縮める～

11月7日(木)、トランスコスモスタジアム(諫早市)において長崎県中学校駅伝競走大会が開催され、男女ともに各郡市代表の32チームが出場しました。それぞれの予選を勝ち抜いてきたチームということもあり、レベルの高いレース展開となりました。富江中学校は男女ともに20位という結果でしたが、1ヶ月前に行われた五島市の大会からタイムを大きく縮めるなど、走る選手もそれをサポートする選手も自分の役割をしっかりと果たし、16名全員で戦い抜くことができました。これまでの練習や試合を通して、チームに貢献する心や責任感、緊張感など、成長する上で大切なことを学ぶことができたと思います。学校代表として努力してくれた生徒たちに心から感謝します。ありがとうございました。



☆富江中学校女子の記録(市→県)

五島市大会 47分40秒 → 長崎県大会 46分31秒

☆富江中学校男子の記録(市→県)

五島市大会 65分00秒 → 長崎県大会 61分34秒

(←写真は男子スタートの様子と山口さん)

五島市小中学校音楽発表会

～素晴らしい歌声～

11月8日(金)、五島市小中合同音楽発表会が福江文化会館で開催され、中学校の部には9校が出演しました。富江中学校からは3年生が『Tomorrow』、『あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～』の2曲を披露、最高の歌声を響かせることができました。本校に限らず全ての中学校が素晴らしい歌声でした。



ロボコン長崎県大会

～アイデア賞で九州大会へ～



試行錯誤中

11月10日(日)、創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会が大村市で開催され、本校の『ROBOTOMI A』(鳥集、濱口、前島、貞方)が五島市の代表として制御部門に出場しました。市の大会で悔しい思いをした『ROBOTOMI A』ですが、この3週間は4人で話し合い試行錯誤を繰り返しながら改良を加え、県大会に臨みました。県大会の結果は見事にベスト4、さらにはアイデア賞を受賞したことで九州大会への出場権を獲得することができました。九州大会は12月14日(土)、熊本県で行われます。更に改良を加えて、今度は全国大会を目指してほしいと思います。



五島市における中学校部活動の地域移行について

国は、子どもたちのニーズに応えることができる活動環境を整えるために、学校単位での部活動を学校外の多様な地域団体が主体となる地域クラブ活動へ移行する方針を掲げました。地域の実情等に応じて早期の実現を目指すよう、各自治体に求めています。

五島市においても少子化は顕著であり、学校部活動の持続が困難となっていることから、五島市地域部活動検討委員会の中で「五島の子どもたちのニーズに応えるための地域移行」に向けた環境整備が進められています。以下、五島市の取組等についてお知らせします。

移行される時期は、いつ頃なの？

令和7年度から段階的に地域へ移行し、令和8年度から、休日は完全に地域に移行することを目指しています。平日の部活動の地域移行については、可能なところ（種目）から進めていきます。

地域移行とは、具体的に何がどうなるの？

学校教育の一環であった学校部活動が、社会教育活動の一環である地域クラブ活動に変わります。具体的には以下ようになります。

- 学校が主体となっていた部活動が、地域の様々な主体が運営する活動に変わります。
- 基本的に学校の中で実施していましたが、公共施設や学校体育施設など多様な場所で実施します。
- 学校単独または複数校合同や拠点校で行っている部活動が、市内の中学生が集まって行う活動に変わります。
- 指導者は、教員及び外部指導者でしたが、地域の指導者や指導を希望する教員（兼職兼業）となります。
- これまでは、活動運営費として部費や部活動振興事業補助金、県中総体等派遣費を活用していましたが、各団体が徴収した会費（受益者負担の原則）での運営となります。五島市地域クラブに認定された場合は、学校部活動と同程度の助成が受けられます。
- 怪我等の補償は日本スポーツ振興センターの災害給付の対象となっていたましたが、各団体で各種保険に加入する必要があります。

地域クラブ活動とは、どういうものなの？

中学校部活動が担ってきた役割を地域が受け皿となって子どもたちの多様なニーズに応え、活動の機会を確保するものです。地域クラブ活動として活動を希望する団体を五島市地域部活動検討委員会が認定し、中学校部活動と同様に教育的な配慮（五島市の部活動ガイドラインに示す活動時間や日数、大会参加数の制限等）のもとに行われます。既存の一般のクラブから地域クラブ活動に移行したり、保護者や地域の指導者、スポーツ協会等が新たに立ち上げる等、多様な運営主体が考えられます。

地域クラブ活動として認定されるための条件は？

五島市地域部活動検討委員会の中で地域クラブの認定制度を定め、令和7年度からは正式に地域クラブ活動を開始できるようになりました。令和7年2月頃から申請を受け付ける予定になっています。また、地域クラブ指導者の登録ためには、地域クラブ認定制度の中で、市が主催する研修を受講すること等を義務化しています。認定制度の詳細については、五島市ホームページ(まるごと)をご覧ください。

休日については、令和7年度から地域移行が始まりますが、平日の学校部活動がすぐになくなるわけではありません。休日の完全移行が進み、平日においても受け皿としての地域クラブ活動が整備されるまでは、富江中学校として単独または他校との合同チームとして活動していくこととなります。吹奏楽部などの文化系も同様です。(平日の完全移行については明確に示されておりません)

富江地区においては、サッカー(オファーム)、女子バスケットボール(ガイズ)、軟式野球(五島ベースボールクラブ)の3つの団体が、地域クラブ活動を目指して熱心に活動しており、県中総体クラブ予選、新人大会クラブ予選にも出場するなど、先進的な取組で五島市をリードしています。この3つの団体に所属する生徒の中には、本校の学校部活動と両立している者も多く、陸上大会や駅伝大会でも活躍しています。関係者の方々のご協力に心から感謝します。